



# 特別支援教室の充実を!

24日から区議会11月会議が始まりました。初日の本会議での小林区議の質問の一部を紹介します。

特別支援教室は、小中学校内に設置され、通常学級に在籍しながら週に数時間、障害に応じた特別な指導を受け、発達障害のある子どもたちを支え、成長に大きな役割を果たしています。都教育委員会は、今年3月「特別支援教室の運営ガイドライン」を改訂し、来年度から、教員の配置基準を10人に1人の基準を12人に1人に引き下げ、特別支援教室で指導を受けられる期間を原則1年、延長しても2年までとしました。学校や保護者など関係者から「障害は治るものではなく、年齢ごとに新たな課題が生じてくるので、指導期間の制限は現実的ではない」「今でさえ年度途中の入室などにより、基準を超える児童・生徒を受け持っている。さらに負担が増大する」と不安の声が上がっています。そもそも都教育委員会は5年前に通級指導学級を特別支援教



現場の感覚では、必要な児童生徒はもつと多く見受けられると思います。子ども

## 必要な児童・生徒に適切な指導の充実こそ

発達障害への理解の広がりや、障害者への合理的配慮の義務化と発達障害者支援法の改正などを背景に、特別支援教室で指導を受ける児童・生徒は、荒川区でも2017年から2021年の5年間で小学校では1・8倍の335人に、中学校では2・4倍の59人に増加しています。それでも、



い教育が受けられるように条件を整えていくことが教育委員会の役割であり、強く求められていると思います。これまで荒川区教育委員会は、機制的に指導期間を決めることとはしない、これまでに必要に応じて継続指導をしてきたといえます。そこで配置基準の見直し、指導期間は原則1年といった措置はやめて必要に応じて継続指導できるように東京都に強く求めること。  
〔答弁〕引き続き都に要望する。教員の負担の軽減と児童・生徒への指導充実のため、教員の養成と一体に拠点校を増やすこと。  
〔答弁〕来年度、小学校で増設。生徒の卒業後の継続的支援や援助ができる仕組みづくりを検討すること。  
〔答弁〕関係団体等の連携を強める。



区政区議会報告・地域情報を週刊で発行しています

日本共産党荒川区議員

# 小林行男

ご意見をお寄せください

区政ニュース

NO. 839  
2021. 12. 5  
区議会控室  
TEL 3802-4627  
FAX 3806-9246  
Email: arajcp@tcn-catv.ne.jp  
ホームページ: http://www.tcn-catv.ne.jp/~jcp/ara/  
東尾久相談室  
東尾久2-37-3  
TEL・FAX 3895-0508

## 女子医大移転後の新病院の開設経費について

今年末に、女子医大東医療センターが荒川での80間の事業運営を終えて、移転します。移転後、新病院を運営する令和宮前パークサイド病院(医療社団法人・生志会)が現在の東病棟、外来棟を改修して規模を縮小して事業の継続します。そのための改修のための資金の内訳が報告されました。

### 新病院開設経費は35億円

荒川区が約19億2千万円、運営する生志会が15億8千万円。東京都は災害対応工事4億5千万円の3分の1を負担。国庫負担はありません。

	改修基本工事	リフォーム	災害拠点対応工事	感染症対応工事	合計
荒川区	7億9560万円		4億5870万円	6億7430万円	19億2860万円
正志会	4億4120万円	9億6000万円		1億8480万円	15億8600万円
合計	21億4120万円		13億1780万円	35億1460万円	
工事内容	建設・給排水	外装・内装・ト	非常時自家発電	空調換気機換気化	
	空調・設計管理	エレ・設備工事	燃料タンク確保等	患者動線区分け工事	



## 法律相談会



毎月第3火曜日(午後6時から)北千住法律事務所  
の弁護士による法律相談会  
をおこなっています。  
できるだけ事前にご連絡く  
ださい。

## 12月の相談会は 12月21日(火)

尚、お急ぎの方は、弁護士事務所にて、ご相談  
できますのでお気軽に声をかけてください。

# ホテルグリーンパール那須 (区民保養所) 譲渡へ!

## 5年間は区民保養所として提供へ

荒川区は、20年前に区民保養所だったグリーンパール那須の運営形態を直営・委託方式から、日本ビューホテル事業(株)に無償貸与し、区民以外の方も利用できるようにしながら、区民保養所として区民割引額、温泉使用权の更新料、大規模修繕等リニューアル工事費、ホテル現地予約受付事務などを区が負担して運営してきました。

しかし、運営事業者側から「現状の運営方法では継続が困難、赤字分が補填されなければ、来年3月で契約期限が切れることから撤退したい」との申し出があり、区は継続困難と判断。

施設の老朽化が進む中で、昨年、劣化調査をおこなって

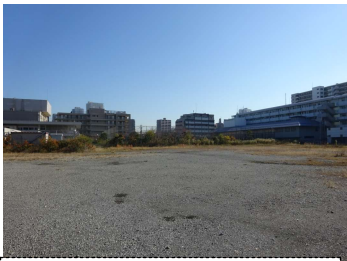


ホテルグリーンパール那須  
昭和58年開設(37年が経過)  
敷地:16,260㎡  
建物(RC造):3,953㎡

(株)フォレスト  
本社:神奈川県湯河原  
1999年創業  
旅館業・保養所等の運営受諾など。  
これまで、足立区、豊島区などの保養所など購入しての事業をおこなっています。

おり、今後10年間で建物、配管、設備等全体で7億5千万円の大規模改修が必要となることから8月に「譲渡先」の公募をおこない、説明会には、3社が参加したが、応募は「(株)フォレスト」1社に。○今後5年間は、現在の運営を継続して行うこと。○2000万円で購入。するとの条件を提示し、区はこの条件で譲渡することに。  
区の保養施設は「那須」の他に熱海のニューアカオで年間部屋を借り上げており、2カ所あり、利用者が減ってきているものの「コロナ」前には、合わせて年間1万人の方が利用しています。  
安価で利用できる「保養施設の確保」は区民の福祉の向上にとっても大切な事業です。今後のあり方が問われます。

## 南千住浄水場跡地・公園整備は住民本位に!



南千住浄水場跡地



東京都から69億円で購入した旧浄水場跡地(南千住5丁目・1.8ヘクタール)に都市公園に整備することにしています。区は、8月に基礎調査や整備内容など基本方針を策定するコンサルタント事業者(予算792万8800円)を公募しました。

事業者の正式決定は12月になるようです。予定では、今年度から、コンサルタントによって方向性や整備内容の検討が始まるようです。



都市公園として防災性の向上や憩いの場の確保といった本来の役割を果たせるようにコンサルタント任せにしないで、区としての方針をしっかり持ってすすめるべきだと思います。今回基本方針の検討に加え、整備方法や維持管理方法についても検討を委託します。『公園整備で民間活力導入?』儲ける手法の導入で

### 民間活力の導入って?...

- 都市公園内に飲食店や売店等の収益施設を設置できる。
- 収益施設の設置や設置期間の延長により、長期的視野での投資、経営ができる。
- 緑豊かな空間を活用して自らが設置する収益施設にあった広場等を一体的にデザイン、整備することで、収益の向上にもつながる質の高い空間を創出できる。などといわれています。

区は隣の天王公園も一体に整備するとしています。水遊びで人気の公園です。水遊び施設の継続も含め、基礎調査の段階から住民の要望を把握して、ワークショップを実施するなど子どもたちも含めて住民主体で整備を行うべきです。



隣接する天王公園



○荒川自然公園の人気者の白鳥の名前が決まりました。1ヶ月間で1,411件の応募がありました。上位10組からしぜんこうえんを日常的にお散歩で利用している保育園・幼稚園の園児に選定してもらい決定。

オスは『レオ』、メスは『サクラ』に決定したそうです。

